

## 横浜グリーンエクスポにおける横浜市出展ボランティアの募集について【情報提供】

### 1 趣旨

横浜市は、地球にやさしい暮らしや身近な環境との関わりを体感いただくため、横浜グリーンエクスポ会場内に「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の2つの拠点を設けます。2つの拠点をともに盛り上げ、支えていただくボランティアを7月から募集します。


### 2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等での情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長宛てにリーフレット等を送付しますので、定例会等での情報提供をお願いします。







### 3 募集概要

	プログラム運営補助 (約 700 人)	ツアーガイド (約 100 人)	フィールドづくり (約 200 人)
活動内容	様々な体験プログラムの運営サポート	草花の魅力や生き物との共生等を来場者に案内	花や緑の育成・管理等
対象	2027年4月2日時点で、満15歳以上（中学生を除く）かつ市内在住・在学・在勤の方		
活動	・プログラム運営補助：1日以上 ・ツアーガイド、フィールドづくり：5日以上 (1日あたり4時間程度)		
募集期間	2026年7月1日(水)～8月14日(金)		
応募	ウェブサイト(インターネット)からご応募ください (7月1日受付開始、二次元コードからもアクセス可) <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/volunteer.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/volunteer.html</a> ※3種類の重複応募可 ※エクスポ全体のボランティア(花・緑ガイド、植物管理、運営)への応募者も応募可。 ※応募多数の場合は抽選		
問合せ先	横浜市出展ボランティア問合せセンター 【受付期間：2026年7月1日(水)～8月14日(金)】 TEL：0120-598-548(平日10:00～17:00 ※土日祝休み)		

### 【参考】リーフレットの主な配布先

公園愛護会、環境事業推進委員、ハマロード・サポーター、水辺愛護会等

### 【参考】横浜市民の皆様にご参加いただけるボランティア

種類	活動内容	活動場所	募集期間	募集主体
 プログラム 運営補助 (約700人)	様々なワークショップの運営 補助等	横浜市 出展 エリア	7月1日～ 8月14日	横浜市
 ツアーガイド (約100人)	フィールドを活用した活動拠点 をめぐり、見どころを紹介			
 フィールドづくり (約200人)	フィールドを活用した活動拠点 における花・緑の育成・管理等			
 花・緑ガイド (約200人)	会場内の花壇等の見どころ紹介	EXPO全体	募集終了	GREEN×EXPO協会
 植物管理 (約2,000人)	会場内の花壇等の手入れ・除草 等のサポート			
 運営 (約10,000人)	会場内外での来場者案内・運営 サポート			

※ エクスポ全体のボランティア（花・緑ガイド、植物管理、運営）募集結果  
応募総数 32,679 件（複数応募含む）、募集人数 12,200 人に対し約 2.7 倍

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課  
電話 045-671-4627 / FAX 045-212-1223  
メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

## 横浜市出展ボランティア ユニフォーム

環境にやさしい植物由来の素材を採用し、使用後は堆肥となる資源循環型のユニフォームです。

ボランティアの皆様には、活動に応じてウィンドブレーカー、Tシャツ、帽子、エプロン、バッグなどを貸与する予定です。

また、緑のカラーは植物・自然との親和性を表し、胸元には「YOKOHAMA」の文字がデザインされています。

こうした環境配慮型のユニフォームを着用して活動するボランティアの皆様の姿を通じて、横浜市は循環型都市の実現に向けた取組を発信していきます。



※活動によってユニフォームは異なります

## GREEN×EXPO 2027 開催概要

横浜市の旧上瀬谷通信施設を舞台に開かれる、世界の花・緑や、環境にやさしい未来をつくる最新技術が集う万国博覧会（万博）です。



詳細は公式  
WEBサイトへ



※建物の形状、配置を含め、画像は現時点でのイメージです  
画像提供：GREEN×EXPO 協会

【開催期間】 2027年3月19日（金）～9月26日（日）

【開催場所】 旧上瀬谷通信施設（瀬谷区・旭区）

【テーマ】 幸せを創る明日の風景

【開催者】 GREEN×EXPO協会

（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）

横浜グリーンエキスポは、「環境との共生」をテーマにした横浜で初めての万博です。ホストシティである横浜市は、会場内に2つの拠点を設け、地球にやさしい暮らしや環境との関わりを、来場者の皆様に体感していただけます。1つは、循環型の未来のまちを体験できる「建物空間を活用した発信拠点」。そしてもう1つは、市民の皆様が主役の「フィールドを活用した活動拠点」です。

循環型の暮らしをはじめのきっかけを、国内外からの来場者にお届けする、唯一無二の特別な場所。その運営を共に支えていただくボランティアの皆様が着用するユニフォームには、植物由来の素材を用い、使用後に堆肥化するなど、資源循環の理念を体現しています。

新たなグリーン社会を横浜から世界へ発信する—この特別な体験を共に作りあげるボランティアとして、是非御参加ください。



横浜市長 山中 竹春

このリーフレットに  
関するお問合せ

横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局

TEL：045-671-4627 E-mail：da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

2026年6月作成

# 横浜グリーンエキスポ 市民の皆さまと、世界の舞台に！



公式マスコットキャラクター  
トウクットゥク

## 横浜市が出展するエリアで ボランティアとして参加してみませんか？



あなたに合った  
活動が見つかる！ **3つのボランティア**

プログラム運営補助

ツアーガイド

フィールドづくり

募集対象：横浜市内在住・在学・在勤の方

# 横浜市が出展するエリアでボランティアとして参加してみませんか？



横浜市は、地球にやさしい暮らしや身近な環境との関わりを体感いただくため、会場内に「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の2つの拠点を設けます。2つの拠点をともに盛り上げ、支えていただくボランティアを募集します。

※横浜市内在住・在学・在勤の方のみ応募可能です。

募集期間

2026年7月1日(水)～8月14日(金)



ご応募はこちら

## 1 プログラム運営補助 募集人数▶約700人

脱炭素技術や生物多様性などを体験する様々なプログラムの運営補助等を行います。

## 2 ツアーガイド 募集人数▶約100人

フィールドを活用した活動拠点をめぐり、草花の魅力や生き物との共生について来場者にわかりやすく案内します。

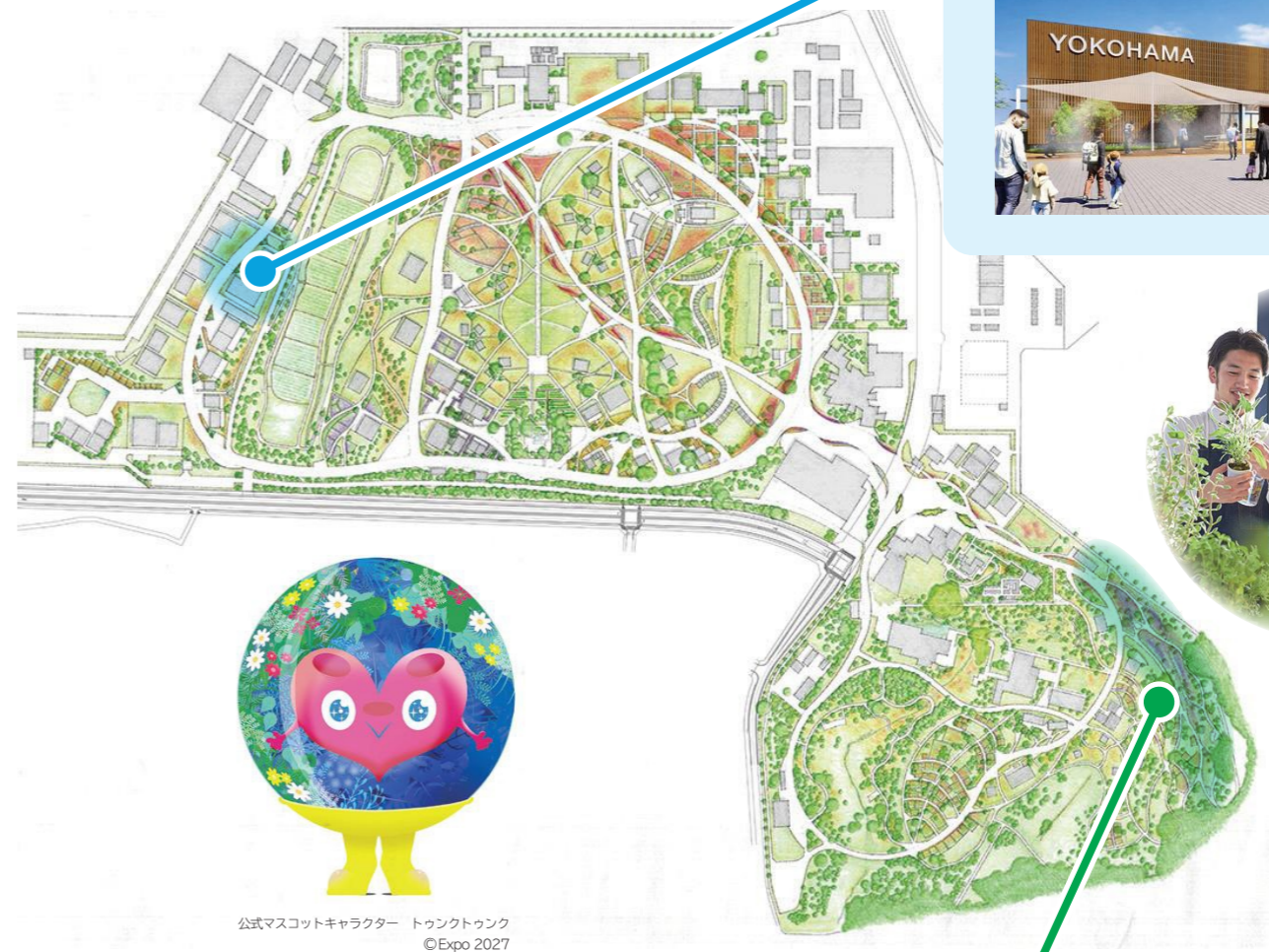
## 3 フィールドづくり 募集人数▶約200人

フィールドを活用した活動拠点において花や緑の育成・管理等を行います。



## 横浜市出展コンセプト

# 世界の明日を、 みんなでひらく



公式マスコットキャラクター トウンクトゥンク ©Expo 2027

## 建物空間を活用した発信拠点

資源やエネルギーの循環を身近に感じられる展示と体験を通して、地球にやさしい新しい暮らし方を提案

活動する  
ボランティア

1 プログラム運営補助



## フィールドを活用した活動拠点

横浜産植物を活用した美しい花壇やフィールドを舞台に、ガイドツアーやワークショップなど、子どもから大人まで誰もが楽しめる体験の場を提供

活動する  
ボランティア

1 プログラム運営補助  
2 ツアーガイド  
3 フィールドづくり



## お問合せ

横浜市出展ボランティア問合せセンター

受付期間：2026年7月1日(水)～8月14日(金)

TEL: 0120-598-548 (平日10:00～17:00 ※土日祝休み)

E-mail: yokohama-field@tsp-work.jp

自治会町内会長 各位

市地防第 179 号  
令和 8 年 6 月 12 日

## 横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定及び 横浜市防犯のまちづくり推進プランの策定【情報提供】

### 1 趣旨

近年、犯罪件数の増加や犯罪手口の多様化・巧妙化などにより、市民の暮らしが脅かされています。こうした中、誰もが安心して安全に暮らすことができる社会を実現するため、「横浜市防犯のまちづくり推進条例」を制定するとともに、本条例の目的を達成する基本計画として、「横浜市防犯のまちづくり推進プラン」を策定しましたのでご報告します。

本プランの推進にあたっては、市民及び事業者の皆様のご協力を得ながら、警察等の関係機関とも連携し、市役所一丸となって取り組んでまいりますので、今後もより一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

### 2 お願いしたいこと

【区 連 長】プラン推進へのご協力をお願いいたします。

【地区連長】地区連合定例会等での情報提供及びプラン推進へのご協力をお願いいたします。

【単位会長】単位会長あてに資料を送付しますので、定例会等での情報提供及びプラン推進へのご協力をお願いいたします。

### 3 概要

#### (1) 条例の概要

別紙 1 のとおり

#### (2) プランの概要

##### ア 位置づけ

条例の目的達成に向け、総合的かつ計画的に施策を推進するための基本計画（条例第 7 条）となります。

##### イ 主な取組

別紙 2 のとおり

#### (3) 条例及びプランの策定経緯

年月	事項
令和 8 年 1 月	市連会・区連会において、条例案骨子及びプラン素案に対するパブリックコメントの実施説明
令和 8 年 1～2 月	条例案骨子及びプラン素案に対するパブリックコメントの実施
令和 8 年 5～6 月	市会第 2 回定例会で条例案審査及びプラン原案報告
令和 8 年 6 月 12 日	条例の公布及びプランの策定

市民局地域防犯支援課 川口・蔦井  
電話：045-671-3705  
電子メール：sh-chiikibohan@city.yokohama.lg.jp

## 横浜市防犯のまちづくり推進条例について

## 1 概要

目的	防犯のまちづくりについて基本理念を定め、市の責務並びに市民、事業者及び地域活動団体の役割を明らかにするとともに、防犯のまちづくりを総合的かつ計画的に推進するための基本的な事項を定め、市民の安心及び安全の確保に資することを目的とします。
定義	この条例において、 <b>防犯のまちづくり</b> とは、 <b>市民等の防犯意識の啓発、犯罪の発生しにくい社会環境の整備その他防犯に係る取組を、市、市民等及び関係機関が協働し、連携して行うこと</b> をいいます。
基本理念	市及び市民等は、誰もが安心して安全に暮らすことができる社会を実現するため、次の事項を基本として防犯のまちづくりに取り組みます。 ① 市民の安心及び安全を脅かすおそれが、身近に潜んでいる可能性があることを意識すること。 ② こども、高齢者その他防犯において特に配慮を要する者の安心及び安全の確保に努めること。 ③ 市内各地域の実情を踏まえた防犯の取組を、活力のある地域社会の形成にも資するよう総合的かつ継続的に推進すること。
本市の責務	国、神奈川県その他の関係機関と連携を図り、防犯のまちづくりに関する施策を策定し、実施します。
市民の役割	自らが犯罪被害を受けることを防止するよう必要な対策に努めるとともに、他の市民と支え合い、防犯のまちづくりに関する市及び関係機関の施策の実施に協力するよう努めます。
事業者及び地域活動団体の役割	事業又は活動を通じて、防犯のまちづくりに関する市及び関係機関の施策の実施に協力するよう努めます。
計画の策定	<b>市は条例の目的を達成するため、防犯のまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画を策定します。</b> また、計画を策定し、これを変更する場合は、市民等の意見を反映させるために必要な措置を講じます。
施策の推進	市は個人情報の保護等に配慮しつつ、データの分析、デジタル技術の積極的な活用等により、防犯のまちづくりに関する施策を推進します。

## 2 施行日

令和8年6月12日（公布の日）

# 横浜市防犯のまちづくり推進プラン概要

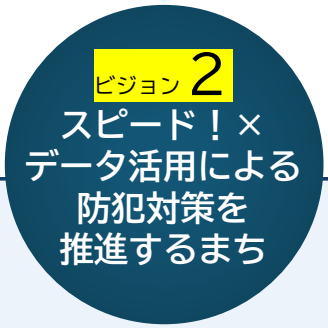
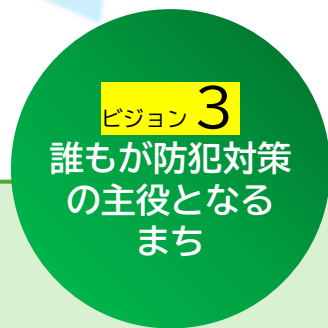
## 1 取組の全体像



先端技術で守る

自分たちのまちは  
自分たちで守る

迅速・的確な  
防犯データで守る



### <重点取組>

- GISマップを活用した「暗がりの解消」
- 防犯灯を活用した地域の見守り強化

### <重点取組>

- 「よこはま安心ボックス」の設置支援
- 地域防犯カメラの設置支援
- 「ながら見守り」の強化
- 「ハマパト」のモデル実施

### <推進取組>

- 「こども・安全安心マップ」の活用
- AI防犯カメラのモデル導入の検討

### <重点取組>

- データ活用による特殊詐欺対策の強化
- 防犯情報の迅速・効果的な発信

### <推進取組>

- 地域防犯活動への支援
- 環境美化活動を通じた防犯対策
- 防犯の視点を取り入れた身近な公共空間づくり

### <推進取組>

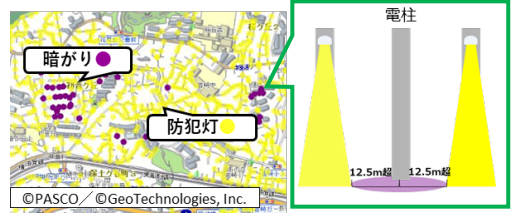
- 対象者に合わせた防犯啓発
  - ▶地域特性に応じた啓発
  - ▶教育・福祉と連携した啓発
  - ▶横浜市消費生活総合センターにおける相談情報の活用
- 「こども・安全安心マップ」の活用  
(再掲)

## ＜重点取組＞

### ■GIS※マップを活用した「暗がりの解消」

これまでの地域からの要望に応えた設置に加え、市が設置している防犯灯の位置情報をもとに、住宅地における、周囲25m以内に灯り（防犯灯）がない場所（電柱）を、「暗がり」の可能性のある場所としてマップに可視化し、防犯灯の設置候補情報として活用することで、効率的かつ計画的に「暗がり」の解消を目指します。

※「GIS」…地図上に位置情報を持つデータを重ね合わせ、コンピュータで管理・分析・可視化する技術



防犯灯の位置情報を記載した地図データ（イメージ）

暗がりのイメージ

取組指標	夜間照度（灯りの充足率）	
	現状（2025）	目標（2029）
	70%	100%

### ■防犯灯を活用した地域の見守り強化

小学校周辺に防犯カメラ機能を備えた防犯灯を設置するほか、位置情報が確認できるIoT※機能等を追加した「スマート防犯灯」による見守りシステムのモデル事業の効果を検証し、地域の見守りの強化につなげます。

※「IoT」…機器をインターネットにつないで情報を把握する仕組み

取組指標	小学校周辺の防犯カメラ機能付き防犯灯設置率	
	現状（2025）	目標（2029）
	0%	100%

## ＜重点取組＞

### ■データ活用による特殊詐欺対策の強化

特殊詐欺の発生状況や手口など、警察等から提供されるデータを活用し、市民への効果的な注意喚起を行います。

また、本市の各部署が日常業務で行う通知や周知の機会を活用し、通知等の対象者に応じた防犯情報をあわせて届けるなど、効率的・効果的に被害防止や犯罪の加担防止につなげます。

取組指標	防犯対策を実施していると答えた市民の割合	
	現状（2025）	目標（2029）
	67.3%	75%

### ■防犯情報の迅速・効果的な発信

多様化する犯罪の発生情報や速やかな注意喚起を要する防犯情報について、LINE等のSNSや防犯Eメールなど、即時性の高い手段を活用して、スピーディーな周知を図ります。

また、様々な広報媒体を通じて、自らを守る防犯の取組等を分かりやすく発信し、一人ひとりの防犯行動につなげます。

取組指標	防犯対策を実施していると答えた市民の割合	
	現状（2025）	目標（2029）
	67.3%	75%

## ＜重点取組＞

### ■「よこはま安心ボックス」の設置支援

ネット通販の普及等に伴い、宅配需要が高まる中で、対面での受け取りへの不安や、盗難、個人情報流出等のリスクがあることを踏まえ、宅配ボックスの設置費用を補助し、安心して荷物を受け取れる環境づくりを進めます。また、再配達の減少により、環境負荷の低減にもつなげます。

取組指標	防犯対策を実施していると答えた市民の割合	
	現状 (2025)	目標 (2029)
	67.3%	75%

### ■地域防犯カメラの設置支援

自治会町内会への防犯カメラの設置補助を通じて、地域の防犯活動を支援し、地域主体の防犯力向上を目指します。

取組指標	防犯カメラの設置率 (自治会町内会新規要望充足率)	
	現状 (2025)	目標 (2029)
	60%	100%

### ■「ながら見守り※」の強化

通勤・通学や買い物、散歩など、日常生活の中での行動に防犯の視点を取り入れる「ながら見守り」の取組を推進します。無理のない形で地域の見守りを広げることで、地域の安心感の向上を図ります。

取組指標	自治会町内会の防犯活動実施率	
	現状 (2020)	目標 (2029)
	65.7%	100%

※「ながら見守り」は、わんわんパトロールやランニングパトロールなどのほか、自治会町内会等で行っている清掃活動など、身近な地域活動の中に防犯の視点を取り入れることで実践できる見守りです。

### ■「ハマパト」のモデル実施

地域の自主パトロールが困難な時間帯に、青色回転灯等を装備した車両による防犯パトロール「ハマパト」をモデル実施し、有効性や運用上の課題を整理します。モデル実施にあたっては、実施結果を地域と共有するなどして、地域防犯対策の強化につなげていきます。

取組指標	自治会町内会の防犯活動実施率	
	現状 (2020)	目標 (2029)
	65.7%	100%



区連会 6 月定例会資料  
令和 8 年 6 月 19 日  
防衛省自衛隊神奈川地方協力本部

中区連合町内会・自治会町内会長 各位

防衛省自衛隊神奈川地方協力本部  
横浜中央募集案内所長 狩野 圭

「防衛省自衛官等募集」のポスター掲示について（依頼）

平素は、防衛省・自衛隊の活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年 7 月 1 日から陸海空自衛官等採用試験の受付が始まります。

つきましては、今回の採用試験を多くの皆様に周知するため、下記の期間においてポスターの掲示にご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 期 間 ポスターのお届け日から令和 8 年 9 月 30 日（水）
- 2 掲出物 別添のポスターのとおり（A 4 版）
- 3 掲出数 掲示板数

以上

お問い合わせ先

防衛省自衛隊神奈川地方協力本部

横浜中央募集案内所 担当：金丸<sup>かねまる</sup>

TEL 045-662-9427

FAX 045-662-9428

横浜の夜景の先に、  
君の使命がある

## 【一般曹候補生試験案内】

対象：18歳 ~ 33歳未満

受付期間：第2回 7月1日(水) ~ 9月1日(火)

第3回 9月15日(火) ~ 11月20日(金)

## 【2等陸・海・空士試験案内】

対象：18歳 ~ 33歳未満

受付期間：7月21日(火) ~ 8月5日(水)

(月1回基準で実施中)

## 【航空学生試験案内】

対象：18歳 ~ 24歳未満

受付期間：7月1日(水) ~ 8月28日(金)

資料請求は、下記の電話又はQRコードをご利用ください

自衛隊神奈川地方協力本部 **横浜中央募集案内所**  
横浜市中央区山下町253-2

TEL : 045-662-9427



(お知らせ)

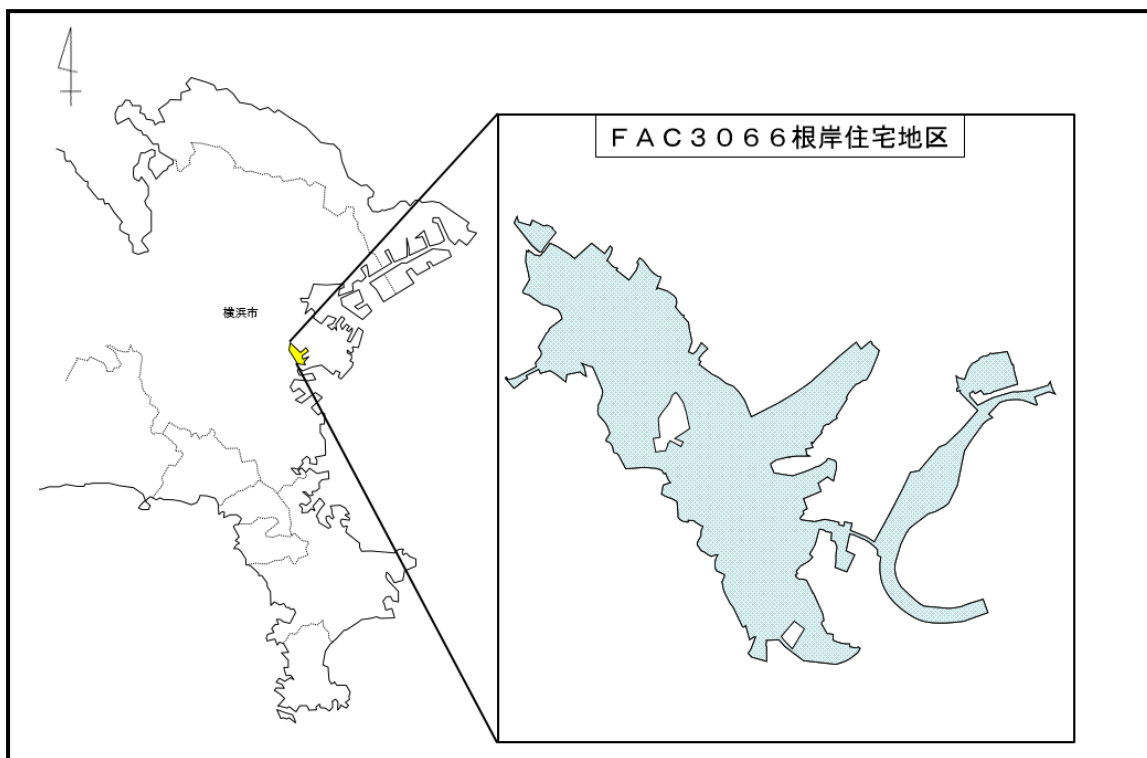
令和8年5月26日  
防 衛 省

### FAC3066根岸住宅地区の全部返還について

FAC3066根岸住宅地区については、令和8年3月12日の日米合同委員会において、同年6月30日までに全部返還することを合意し、返還に向けた調整を行ってきたところ、今般その調整を了し、6月30日に返還することとなりましたので、お知らせいたします。

#### 【概要】

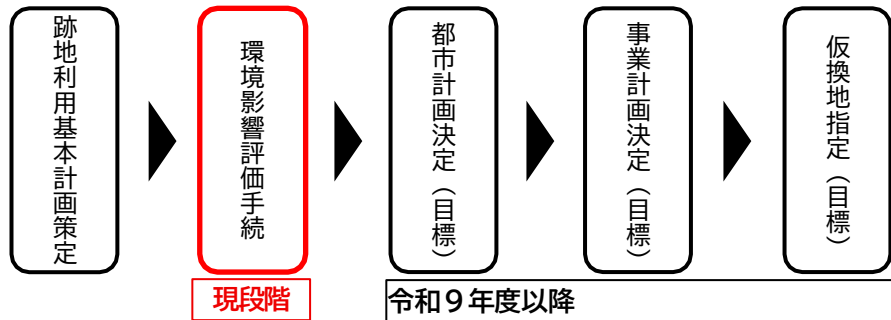
- ・ 施設名：FAC3066根岸住宅地区
- ・ 所在地：神奈川県横浜市中区、南区、磯子区
- ・ 返還面積等：土地約43ヘクタール、建物、工作物



以上

## 今後のスケジュール

円滑に跡地のまちづくりを進め、早期に土地利用を開始できるよう、まちづくりに係る事業計画案の作成や環境影響評価、都市計画手続の準備を進めていきます。



※工事は仮換地指定後の着手を目標としています。

区連会 6 月 定例会 資料  
令和 8 年 6 月 1 9 日  
ス ポ ー ツ 振 興 課

自治会町内会長 各位

にぎわいスポーツ文化局  
スポーツ振興課長

本牧市民プール夏期営業開始に係る周知について

時下、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、中区本牧元町にある横浜市内最大級のレジャープールである本牧市民プールの夏期営業が7月11日からスタートします。

つきましては、より多くの地域の皆様にご来場いただくため、自治会掲示板へ掲出いただきますよう宜しくお願いいたします。

【送付物】

本牧市民プール令和8年度夏期営業ご案内チラシ

【掲出期間】

チラシ到着から令和8年9月13日まで

担当 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課  
安田、相場

電話：671-3288 FAX：671-3288

# 横浜市本牧 市民プール

# 7.11 SAT OPEN

## 夏を楽しむ 準備はいいか？



本牧市民プール  
公式キャラクター  
シブルちゃん



流れるプール



ナイトプール



ウォーターライダー



エグゼクティブ  
レスト



ビッグマウンテン  
スライダー



バーベキュー



レストラン



売店



キッチンカー

HONMOKU SHIMIN POOL  
横浜市本牧市民プール

〒231-0822  
横浜市中区本牧本町 46-1



2026.7.11(土)~9.13(日)

9:00~17:30、18:00~21:00

Day プール

Night プール

### ■交通アクセス

#### 【電車・バスをご利用の方】

- ・横浜駅から市営バス8・105系統
- ・JR根岸駅から、市営バス54・91・97系統「本牧市民公園前」下車すぐ

#### 【お車をご利用の方】

- ・首都高速湾岸線「二溪園」または「本牧ふ頭」出口から、国道357号線で約5分
- ・駐車場 (165台・有料) / 駐輪場 (180台)

●営業日時

2026年7月11日(土)～9月13日(日)

Dayプール:9時～17時30分  
(全日)

Nightプール:18時～21時  
(7/13～7/17,8/31～9/4のみ休業)

※退水各30分前



●営業カレンダー

…全日営業

…Dayプールのみ

7月 July

8月 August

9月 September



●チケット料金

	Dayプール	Nightプール
大人	1400円	1000円
中学生	700円	500円
小学生	400円 ※3才以下無料	300円 ※未就学児入場不可

※市営地下鉄・バス共通1日乗車券提示で、Dayプールの割引もあります

●前売り券

全国のセブンイレブン・マルチコピー機にて販売(6/29～9/12迄)

●マウンテンライダー 1000円/1日

●エグゼクティブレスト(有料席) Dayプール Nightプール  
3000円/1回 2000円/1回

※全国のセブンイレブン・マルチコピー機にて予約販売  
※当日限定の特別なテント有料席もプールで販売中

●お得な夏得バスチケット(数量限定)

プール入場券+市営バス乗車券2枚がセットになったお得なチケット

〈料金〉大人:1600円 中学生:1000円 小人:550円

〈購入方法〉

※3歳未満は無料

アプリ版  
(my route)

WEBサイト版  
(アットヨコハマ)



9月以降の土日はイベント満載!?

乞うご期待!



<http://honmoku-bp.com>



夏限定アルバイトスタッフも大募集!  
応募はInstagramまで→



●レストラン「HANBA kitchen」

開放的なテラス席でお食事はいかがでしょうか。カレー・ラーメン・タコライス・フライドポテト等豊富なメニューで横浜の夏を楽しみましょう!



●売店「岩波笑店」

スナック・ドリンク・水着・浮き輪・ゴーグル他プール用品各種取り揃えております



●キッチンカー

タコス・ホットドッグ・冷たいスイーツなど個性あふれるおいしいお店が日替わりで出店



●バーベキュー「BBQPIT」

プールサイドエリアで本格的なBBQをお楽しみいただけます  
食材もセットなので手ぶらでBBQを!

ご予約:080-2234-0574  
(BBQPIT 横浜&CAMP)



●アクセス



〈電車とバス〉●横浜駅から市営バス8・105系統

●JR根岸駅から市営バス54・91・97系統「本牧市民公園前」下車すぐ  
※桜木町駅(8・105・106系統)関内駅(105 106系統)からもお越し頂けます

〈自動車〉首都高速湾岸線「南本牧埠頭」または『三渓園』より国道357号線へ

〈駐車場〉165台(7時～22時:1000円/1日その他の時間帯200円/1時間)

大変混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用の上、ご来場ください

自治会町内会長 各位

中区地域振興課長  
阿部 康裕

## 「中区って『イイネ!』フォトコンテスト 2026」チラシ掲出について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年に引き続き「中区って『イイネ!』フォトコンテスト 2026」を開催します。中区内の“私だけが知っている”“地元の私だから知っている”私のまち「中区の魅力」を、その作品のエピソードと併せ募集します。

つきましては、フォトコンテスト開催を広く区民の皆様に周知し、多くの方にご応募いただくため、次のとおり、自治会町内会の掲示板へのチラシ掲出をお願いいたします。

### 1 掲出希望期間

チラシ到着から令和 8 年 10 月 1 日（木）まで

※長期に渡るため掲出は可能な範囲で構いません。ご協力をお願いいたします。

### 2 掲出希望内容

チラシ（A 4 版）2 枚

※掲示板にゆとりがある場合は表裏の掲出をお願いします。

### 3 チラシのイメージ



表面（掲出する面）



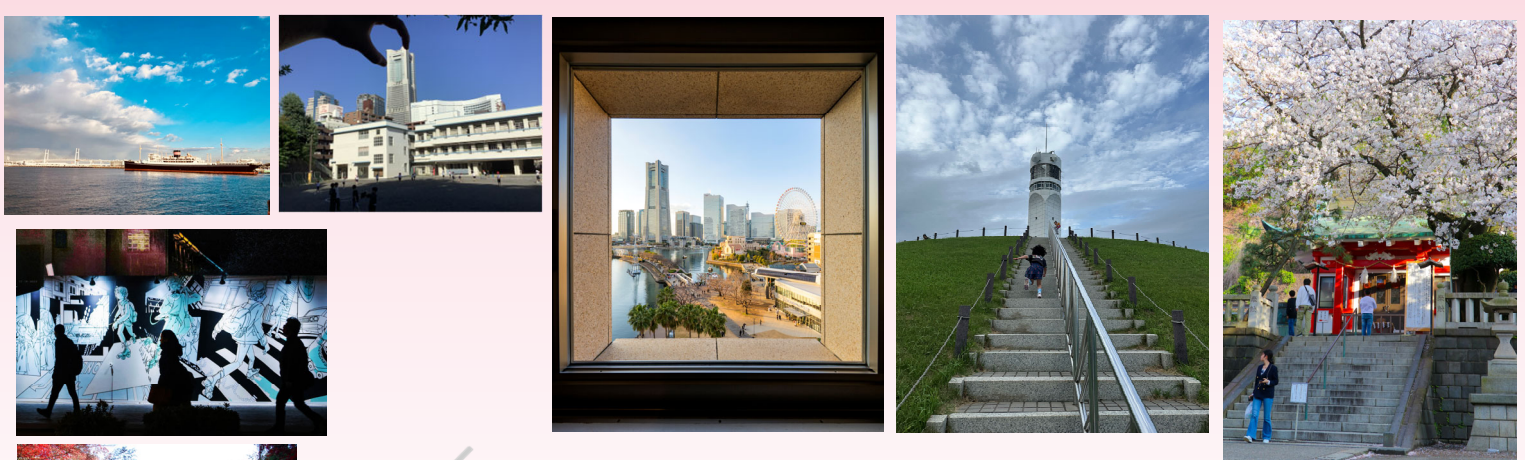
裏面（掲示板にゆとりがある場合は掲出ください）

### 【お問い合わせ先】

地域振興課 澤井、細矢

TEL: 045-224-8131 FAX: 045-224-8215

Email: [na-chikatsu@city.yokohama.lg.jp](mailto:na-chikatsu@city.yokohama.lg.jp)



中区って「イイネ！」  
 フォトコンテスト 2026



募集期間  
 2026/6/8  
 ▼  
 10/1

特別サポーター  
 横山 剣 (クレイジーケンバンド)



※上記の画像は中区って「イイネ！」フォトコンテスト2025入賞作品です



2027 中区制100周年

主催：中区役所

お問い合わせ先

中区役所地域振興課 (平日9:00~17:00)

☎045-224-8131 FAX045-224-8215

✉na-chishin@city.yokohama.lg.jp

ご応募は  
 こちら



中区って

# 「イイネ！」フォトコンテスト 2026

応募期間

2026年6月8日(月)～2026年10月1日(木)

応募資格

中区にお住まいの方・お勤めの方・通学している方・愛着のある方

テーマ

”私だけが知っている”、”私だから知っている” 中区の魅力

サブテーマ

※①～③のいずれかを選択してください。

- ①「自然・風景」 中区だからこそその魅力的な風景(例) 雨上がりの通学路など
- ②「歴史」 中区の日常に残る歴史、文化(例) 夕暮れの時の開港記念会館など
- ③「人・地域」 中区の魅力的な地域活動、人と人とのつながりや温かみ(例) 地域の祭りの準備風景、商店街で気さくに笑う店主など

- ・応募は1人1点までとし、応募者本人が2026年1月1日以降に撮影した未発表の作品(撮影地、被写体がともに中区であること※他区に所在地がある建造物が写りこむ場合でも、中区が作品の中心的な被写体であることを原則とします)で、他に発表する予定のない写真であること。
- ・加工・合成等の画像処理を施していない作品であること。
- ・その他、下記の「注意事項・応募要件」をご確認ください。

応募部門

(1) 小学生以下部門 (2) 一般部門 ※撮影時の年齢

応募方法

特設  
サイト  
から応募

URL : <https://nakaku-iinephoto.mitte-x.istsw.jp/index.html?cn=236>



中区って「イイネ！」フォトコンテスト

- ※長辺3000px以上推奨
- ※10MB以下の画像データで応募してください
- ※スマートフォンは高画質モードで撮影した画像であること

賞

各部門 金賞、銀賞、銅賞、佳作、特別賞

選考方法

一次選考(プロカメラマンによる)と二次選考(区民投票)を実施  
※区民投票の詳細は別途お知らせします。

表彰式

中区って「イイネ！」フォトコンテスト2026 入賞者表彰式  
日時：2027年3月8日(月)午後 会場：横浜市役所アトリウム

## 【注意事項・応募要件】

- 1 応募者本人が撮影したものに限りです。
- 2 一般の方が立ち入り禁止となっている区域、危険な場所等から撮影しないでください。  
なお、撮影中などの事故について、主催者は一切の責任を負いません。
- 3 応募作品のエピソード欄等へ氏名、住所といった個人を特定できる情報の記載をご遠慮ください。
- 4 人物や店舗等を撮影する場合は、ご本人・店舗への了解を必ず得てください。
- 5 合成や変形など事実を改変する画像加工は不可とします。(軽度の色修正や露出補正は可能)
- 6 応募作品は、他のコンテストに応募中及び応募予定ではないこと。  
また、過去にコンテスト等で入賞していないものに限りです。
- 7 応募作品の著作権は撮影者の方に帰属します。
- 8 応募作品については、主催者が使用する権利を保有し、これに対して応募者は著作者人格権に基づく権利を行使しないものとします。また、利用時の画像加工についても許諾するものとします。
- 9 中区は、審査終了後に応募作品を保存する義務を負いません。
- 10 応募作品に関し、第三者からの権利侵害や損害賠償などの苦情・異議申し立てがあった場合、応募者及び被写体が何らかの損害を被った場合でも、中区は一切の責任を負いません。
- 11 応募された写真を使用したことによって他人の権利を侵害し、それを理由に中区が損害を被った場合には、中区に対して応募者はその損害を填補することとなります。
- 12 注意事項・応募要件に違反していた場合、受賞決定後であっても受賞を取り消す場合があります。  
この場合、主催者は賞品等の返還要求を行い、応募者はこれに従うものとします。
- 13 上記注意事項・応募要件に同意のうえで応募してください。  
当フォトコンテストへの応募をもって、同意があったものとみなします。

あなたの本気!の1枚を  
お待ちしております!!